

統合化地下構造データベースの構築

■ 統合化地下構造データベースとは

防災科学技術研究所では、貴重な地下構造データの散逸を防ぎ、さらに地震防災研究に資するため、浅部地盤から深部地下構造まで網羅した統合化地下構造データベースの構築を行っています。本データベースの構築では、防災科研などによってこれまでに実施された地下構造調査に関するデータや資料等に加え、地震動予測地図作成プロジェクトおよび文部科学省地震関係基礎調査交付金による活断層調査や平野部地下構造調査によって得られたデータや資料等の収集を行うとともに、地下構造に関する多様な情報をXML形式でデータベース化しています。

また、地震防災に有用なデータである浅部・深部地盤構造の情報を活用するため、日本全国を対象とした深部地盤モデルの作成を行うとともに、関東地域を対象に浅部地盤モデルの作成を行っています。

